

文化審議会世界文化遺産部会（第2回）

議事録・議事要旨

1. 日 時：令和7年7月29日（火）9:30～12:30

2. 場 所：文化庁京都庁舎本館3階特別会議室

3. 出席者：（委 員）菱田部会長、松田部会長代理、小沢委員、窪田委員、高橋委員、
中島委員、福田委員、二神委員、三宅委員、山村委員
（文化庁）伊藤文化庁次長、森友文化庁審議官、山下文化財鑑査官、
塩川文化資源活用課長、則本文化遺産国際協力室長、
高田文化遺産国際協力室長補佐、西主任文化財調査官、
鈴木文化財調査官

【菱田部会長】 定刻となりましたので、ただいまより、文化審議会世界文化遺産部会第2回目を開催いたします。

本日は、先般、パリのユネスコ本部で開催されました第47回世界遺産委員会についての報告と、世界遺産一覧表に記載されることが適当と思われる物件の候補の選定についての審議を行います。

なお、議題2の「世界遺産一覧表に記載されることが適当と思われる物件の候補の選定について」は、世界遺産一覧表への推薦候補に関する審議であることから、「文化審議会世界文化遺産部会の会議の公開について」の規程により、会議資料を含め、非公開とし、後日、議事要旨を公開することにいたします。

では、まず、事務局から委員の出席状況の確認をお願いいたします。

【則本室長】 皆様、本日はお忙しいところ、御出席を賜りまして、誠にありがとうございます。

本日は、10名の委員に御出席いただいております。

また、事務局より異動がありますので御報告申し上げます。7月15日付で、文化庁次長に伊藤学司が着任しております。

【伊藤次長】 新しく7月15日付で文化庁次長を拝命いたしました伊藤でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

【菱田部会長】 ありがとうございました。

それでは、議事に移ります。

1番目の第47回世界遺産委員会について、事務局より報告をお願いいたします。

【鈴木文化財調査官】 それでは、御報告をいたします。第47回世界遺産委員会ですが、先日、7月6日から16日にかけて、フランス、パリで行われました。

主な審議結果ですけれども、まず新規記載。世界遺産一覧表の記載に関する審査につきましては、新たに32件が審議をされまして、26件の世界遺産が登録になったということでございます。

資料のうち、下のコメ印のところに書いておりますけれども、26件のうち一つは、既に登録されているパナマ・ビエホの統合というような形で、我々としても拡張以外にこういうようなことがあるんだということもあったんですけれども、既に登録されたものと統合するような形で新たなパナマ地峡越えルートという形で登録されておりますので、数字としましては、25件、新たに……。

【則本室長】 事務局でございます。ただいまシステムがダウンしてしまいまして、再度接続させていただきました。傍聴されている方におきましては、大変御不便をおかけし、申し訳ございませんでした。これからまた議事を再開させていただきたいと思います。

【菱田部会長】 それでは、ちょっと中断いたしましたので、再度、第47回世界遺産委員会についての報告を事務局からお願いいたします。

【鈴木文化財調査官】 それでは、改めまして、第47回世界遺産委員会でございます。過日7月6日から16日にかけて、フランス、パリで行われました。主な審議結果ですけれども、まずは新規登録に係る審査がございまして、新たに26件の世界遺産が登録されるということになりました。その結果、現在は、総計1,248件の世界遺産が登録されているということでございます。

次に、資産の保全状況。既に登録されている資産がしっかりと保全されているかどうかの審査もございまして、これにつきましては、248件が今年の対象でございました。例年どおりではあるんですけれども、都市開発に関わるものであるとか、あるいはインフラ整備に関わるものであるとか、様々な文化遺産、自然遺産における懸念といいますか、課題点というものが審議されました。

我が国関係ですと、ル・コルビュジエの建築作品を対象として審議をされたところでございます。

3番目、危機遺産リストの更新ですけれども、今回、長らく危機遺産リストに載っておりま

した3件の資産が、状況が改善したということで、危機遺産から外れるということがございました。

次のページでございます。その他もろもろの議題がございましたけども、6番ですね。事前評価に関する手続につきまして、従来は、暫定一覧表に記載されてから少なくとも1年間たたないと事前評価申請ができなかったものが、2週間に短縮されたということがございます。

そして、7番、定期報告ですけども、先般、第3期サイクルの定期報告が終わったばかりで、自治体の皆様にも御協力いただいたところでございますけども、いよいよ次の第4サイクルがそろそろ着手されるという流れになっております。

そして、来年の世界遺産委員会ですけれども、現在のところ、7月19日から29日、韓国、釜山を会場に開催されるということが決議されております。

参考資料としまして、新規登録の審議結果を一覧表にまとめてございます。もともとの諮問機関の勧告としましては、記載、I以外の勧告もたくさんあったわけですけども、結果として記載されるものが多かったということも言えるかと思います。

簡単ですが、以上でございます。

【菱田部会長】 ありがとうございます。ただいまの報告につきまして、委員より質問がありましたらお願いしたいと思います。どなたからでもどうぞ。オンラインの方も、音声をオンにして御発言ください。

【二神委員】 すみません。では、お願いします。

【菱田部会長】 二神さん、お願いいたします。

【二神委員】 御説明をありがとうございます。今回、今、鈴木さんからもお話があったように、新規登録について、諮問機関の勧告どおりに決議がなっていない推薦が、去年は少し少なめだったんですけど、今年は例年とあまり変わらず、印象で申し訳ないんですが、割と多かったと思います。この諮問機関の勧告と決議のずれとの関係について、観察というか、こんな傾向が見られるなというようなことは何かありますでしょうか。

【菱田部会長】 お願いいたします。

【鈴木文化財調査官】 ありがとうございます。結果だけを見れば、いわゆる諮問機関の勧告を覆して、記載を勝ち取ったというような指摘もできるかもしれないですけども、中身をつぶさに見ますと、結構ケース・バイ・ケースのところがあるんじゃないかなと思います。これは幾ら何でもちょっと厳しいんじゃないのというような諮問機関の勧告もあ

れば、むべなるかなというようなものもございまして、そこは資産の性質によるのかなというところはございました。

ただ、今、御質問にありました傾向というようなことで言いますと、評価の過程で、諮問機関と推薦国との間での対話というのは近年促進されているところですが、ミスコミュニケーションといえますか、勧告という結論を出す前にもうちょっと何かこう、対話が進めば、この問題というのは解決したのになと。例えば法的状況がどうなっているかであるとか、あるいはバッファゾーンの拡張ができないのかというような指摘に関しては、もう少し諮問機関と推薦国との対話によって着地点が見いだせたのではないかなというものが、特にR勧告ですね。情報照会勧告になっているものについてはそのような傾向といえますか、これも私の感想レベルですけども、というような印象を抱きました。

以上です。

【菱田部会長】 二神さん、よろしいですか。

【二神委員】 ありがとうございます。諮問機関の勧告と決議とに乖離があるという、表面の現象だけを見ると、何かそれが政治的な動きだというふうに捉えられがちかなとは思ったものですから、必ずしもそういうわけではないということが情報共有できるといいなと思いましたのと、今後の推薦において対話が重要だということかと思しますので、引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

【菱田部会長】 則本さん、お願いします。

【則本室長】 事務局から補足ですけれども、今、鈴木調査官がお答えさせていただいたことに加えて、最後、Iになったもの、登録になったものにつきましては、勧告をある程度受け入れて、要は、宿題をこなして、最後、登録されたというものもあるのかなと思っておりますので、今、二神委員から政治的な面のお話ありましたけど、中身としてはそういうものもございましたので、御報告いたします。

【菱田部会長】 ありがとうございます。表のちょっとした見方にもなろうかと思いますが、勧告の段階で情報照会だったものが、次は記載になるという中で、それはちょっと宿題をこなすというか、その間に対話が重要であるというような御指摘かなと思います。この辺も今後に向けて大変重要な検討課題かなと思いました。

ほかに御質問いかがでしょうか。

特にないようでしたら、こちらの議題はこれで閉じさせていただきます。特に、パリまで御足労いただきました皆さん、どうもありがとうございました。

それでは、次の議題に入りますが、冒頭に申し上げましたとおり、以降の議事は非公開になりますので、傍聴者がいらっしゃる場合は退室をお願いいたしますし、また、ウェビナーのほうは切断させていただきます。よろしくお願いします。

議題（２）世界遺産一覧表に記載されることが適当と思われる物件の候補の選定について
暫定一覧表記載案件のうち、推薦の希望があった「彦根城」及び資産の拡張推薦に係る事前評価申請の希望があった「平泉一仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群」を有する自治体にヒアリングを行い、準備状況の確認を行った。